

高来図書館だより

2021年(令和3年)8月号 NO. 179

諫早市立高来図書館

〒859-0117

諫早市高来町峰19-1

(高来西ゆめ会館内)

Tel 0957-32-2395

開室時間 午前10時~午後6時

<https://www.lib.isahaya.nagasaki.jp>



毎日暑い日が続いていますね。

いよいよ夏休みに入り、お出かけの機会も増えるかと思いますが、急な気候の変化や熱中症などには十分にお気を付けてください。

図書館では、涼しく快適に過ごせるヒントのつまった本を集めています。ぜひお立ち寄りください。



〈課題図書のお知らせ〉

ただいま貸出中！夏休み期間中は、
貸出・予約は 1名につき 1冊、
貸出期間は 1週間です。

☆読みたい本は、お早めに☆



8月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

☒: 休室日

☑: おはなし会

今月のおはなし会は
8月28日(土) 午後2時~
ちょっぴりこわ~い
おはなし会



※おはなし会は状況により中止になることがあります。

詳しくはホームページをご覧ください。

笑いの溢れる毎日を

東京オリンピックが閉会する8月8日。この8月8日はソロ目で語呂が良いためか、親孝行の日、歯並びの日などたくさんの記念日に指定されています。

その中のひとつに、笑いの日があります。これは1994年に「笑いの日を作る会」を発足させた日本不老協会が、「ハッハ」と読める語呂合わせからこの日を「笑いの日」に制定したもので、国民の祝日にするための運動も行われているようです。

図書館でも日々カウンターにいる職員に「この本面白かったよ！読んでみんな」とおすすめしてくださったり、子どもたちが「この絵本のここがおもしろいんだよ」と絵本を見せながら教えてくれたりします。そういった何気ない会話を通して、毎日たくさんの笑いや楽しい気持ちをもたらしています。

図書館職員も、たくさんの笑顔が多くの人に届くことを願って、今日も本を手渡しています。

今月の特集展示

【一般】

「夏に読みたい小説」
「読んで楽しむ山」
「季節に根付いた伝統行事」
「CAMPをしよう」

【児童】

「自由研究・工作」
「季節のえほん なつ」



おはなし会のはなし

6月のおはなし会では、

「かささしてあげる」
「かたつむりタクシー」
「たなばたものがたり」

「10びきのかえるのたなばたまつり」の4冊を読みました。

このところ高来西児童館のこどもたち以外にも親子で参加してくださることが増えて、嬉し楽しいおはなし会です。

今まで来られたことのない方も ぜひどうぞ♪



新着案内

【一般書】



『海神の子』 川越 宗一／著（文藝春秋）
 明の海寇を父に、日本人を母に生まれた福松は、台頭する清に抗い、海に居場所を求めて闘い続け…。「国性爺合戦」のモデルとなった英雄・鄭成功の半生を描く。『オール讀物』掲載を加筆し書籍化。

『長い一日』 滝口 悠生／著（講談社）
 小説家の夫と妻をめぐる、長いつきあいの友人たちやまわりの人々、日々の暮らしの中でふと抱く静かで深い感情、失って気づく愛着、交錯する記憶…。かけがえのない時間を描いた長編小説。『本』連載を書籍化。

『氷柱の声』 くどう れいん／著（講談社）
 語れないと思っていたこと、言葉にできなかったこと。東日本大震災が起きたとき盛岡の高校生だった伊智花の、それからの10年の時間をたどり、人びとの経験や思いを語る声を紡ぐ、著者初の小説。『群像』掲載を単行本化。

『罪の因果性』 横関 大（KADOKAWA）
 3年前のストーカー殺人事件で、人生を狂わされた元市役所職員・佑美のもとに、星谷と名乗る謎の男が現れる。彼による事件の“再検証”が、壮大な悲劇の連鎖を明らかにし…。書き下ろしクライム・ミステリー。

その他の新着本

- ✿ 『世界を「数字」で見てみたら』
- ✿ 『ようこそ地獄、奇妙な地獄』
- ✿ 『資源争奪の世界史』
- ✿ 『今と昔の長崎に遊ぶ』
- ✿ 『雅楽のひみつ』
- ✿ 『自分で作るエプロンとかっぱう着』
- ✿ 『基本調味料で作る5分麺』
- ✿ 『グルテンフリー・レシピ 腸からきれいにヤせる』
- ✿ 『1/2日分がとれる！鉄レシピ』
- ✿ 『養老先生のさかさ人間学』
- ✿ 『体が生まれ変わる！階段筋トレ』
- ✿ 『おうち時間を楽しく気ままな手しごと』

【児童書】



えほん

『コップのすいえい』
 ニノ宮 由紀子／作・朝倉 世界一／絵（フレーベル館）

スイミング教室に来た、コップ。知らない水のおいにおい、なんとなく嫌な気分。でも、上手におよげるように練習だ！初めてのことにチャレンジするコップの、かわいくてゆかいなストーリー。

よみもの



『てんこうせいはおはなし屋さん』
 北川 チハル／作・武田 美穂／絵（金の星社）

おはなしを作るのって楽しいよ！放課後、公園の広場で「おはなし屋さん」をはじめた、転校生のゆうや。だけど、みんなはすぐに「飽きた」と言って行かなくなってしまった。おしゃべりが下手なみおが行ってみると…。

しぜん

『チバニアン誕生 方位磁針のN極が南をさす時代へ』
 岡田 誠／著（ポプラ社）

千葉県市原市にある地層には、約77万年前に地球の磁場が逆転したことを示す痕跡が残されていた！地層に刻まれた痕跡から太古の地球の姿を考える地質学の魅力に迫り、地質年代「チバニアン」承認までのドラマを紹介する。



そのほかの あたらしい本

- ✿ 『世界でいちばん優しいロボット』
- ✿ 『恐竜トリケラトプスとティラノクイーン』
- ✿ 『スラスラ書ける読書感想文』
- ✿ 『地球以外に生命を宿す天体はあるのだろうか？』
- ✿ 『縄文の狼』
- ✿ 『あんなにあんなに』
- ✿ 『わたしのかみがた』
- ✿ 『空とぶ馬と七人のきょうだい』
- ✿ 『とうもろこしぬぐそう』
- ✿ 『ポッピーきかんしゃよるさんぽ』
- ✿ 『トムと3時の小人』
- ✿ 『はじめての夏とキセキのたまご』